地域共生社会の実現に向けて

~地域の試みから学ぶプロセスとエッセンス~

参加無料

平成30年2月9日(金)

13:00~16:30(開場:12:30)

会場:フォレスト仙台

第1・2フォレストホール

仙台市青葉区柏木1-2-45

要申込

※定員(240名)に 達し次第締切

申込方法:下記ウェブサイトにて必要事項を入力し送信してください。

https://www.jri.or.jp/archives/2811/

参加対象: 自治体職員、社会福祉法人関係者、NPO法人・事業者の方 等

プログラム(予定)

開会あいさつ $13:00 \sim 13:10$

 $13:10\sim13:50$ 『地域共生社会』の実現に向けて仮 基調講演

一般財団法人高齢者住宅財団 特別顧問 髙橋 紘士氏

調査結果報告 $13:50 \sim 14:00$

 $14:00\sim15:30$ 事例紹介 各地域の試みープロセスとエッセンスー

> 福島県郡山市 ラジオ体操&歩こう会 会長 松井 正喜氏 秋田県湯沢市 岩崎地区自治会議 副会長 高橋 岩五郎氏 秋田県横手市 特定非営利活動法人秋田県南NPOセンター 共助社会づくり部門担当 八嶋 英樹氏

<休憩>

パネルディスカッション $15:40\sim16:30$

- 地域共生社会とはどんな社会か、明日の一歩を考える一

16:30 開会

<登壇者(予定)>※本事業検討委員会(東北ブロック委員会)委員

東北厚生局健康福祉部地域包括ケア推進課 課長 東基幸氏

岩手県保健福祉部地域福祉課生活福祉担当課長 阿部 真治氏

特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘氏

東北こども福祉専門学院 副学院長 大坂 純氏

社会福祉法人雄勝なごみ会 事務局長 佐藤 博氏

山形市福祉推進部生活福祉課 課長補佐 增川 悦裕氏

<進行(パネルディスカッション)>

一般社団法人リエゾン地域福祉研究所 代表理事 丸山 法子氏

【主催】(事務局)一般財団法人日本総合研究所

平成29年度「地域共生社会を実現するための新しい包括的支援体制と住民主体の地域づくりの構築事例の収集 及び自治体、地方厚生(支)局等の役割に関する研究事業 | 検討委員会事務局

【協力】東北厚生局

お問い合わせ先

一般財団法人日本総合研究所 担当:内田(うちだ)、白紙(しらかみ) TEL 03-3351-7575

※お申込みはWEBのみの受付となります

開催趣旨

- 本セミナーは、「平成29年度厚生労働省老健事業 地域共生社会を実現する ための新しい包括的支援体制と住民主体の地域づくりの構築事例の収集及 び自治体、地方厚生(支)局等の役割に関する研究事業」の一環として行 うものです。
- この事業では、事例調査(約20事例)及び自治体向けアンケート調査(東北及び中国の2厚生局管内334市町村)を実施し、地域共生社会を実現するための各地での取組や自治体の現状と課題について調査を行ってきました。本セミナーでは、それらの結果を報告するとともに、これからの「地域共生社会」の姿、取組が広がり促進される要因や行政を含む各主体の役割や可能性について、ともに考える機会とします。
- 自治体職員の方、事業者の方、住民自治組織の方など、幅広くご参加いただきたくご案内いたします。

会場ご案内

